

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 63-299648

(43)Date of publication of application : 07.12.1988

(51)Int.Cl.

H04M 3/32

(21)Application number : 62-135908

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 29.05.1987

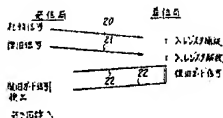
(72)Inventor : FUJIWARA TADATOSHI

(54) INTEROFFICE TRUNK CIRCUIT TEST SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To shorten test time by detecting a release guard signal after transmission of a release signal to confirm the trunk line state.

CONSTITUTION: A start signal 20 and a release signal 21 are sent from an originating office to acquire and release an incoming register, and a release guard signal 22 from a terminating office is detected by the originating office to confirm the trunk line state. Next, the tested trunk line is set to the idle state to start testing another trunk line.



⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 昭63-299648

⑬ Int. Cl.⁴

H 04 M 3/32

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和63年(1988)12月7日

7406-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑮ 発明の名称 局間中継回線試験方式

⑯ 特 願 昭62-135908

⑰ 出 願 昭62(1987)5月29日

⑱ 発 明 者 藤 原 只 敏 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

発明の名称

局間中継回線試験方式

特許請求の範囲

着信局に特殊な自動応答装置を設備せず、発信局からの起動信号及び復旧信号と着信局から返送される復旧ガード信号とを使用して中継回線状態を確認することを特徴とする局間中継回線試験方式。

発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は交換機における局間中継回線試験方式に関する。

(従来の技術)

従来、局間中継回線の試験は回線指定により手動試験か、又は相手局(着信局)に応答信号として特殊な信号を送出可能な自動応答装置を設備

し、これに着信番号を持たせ、実際に通話路を設定後、相手局の自動応答装置からの信号を検出することにより、自動化が図られている。

ここで、第2図を参照すると、発信局より起動信号10を送出し、着信局で入レジスタ捕獲後、発信局から選択信号11を送出する。着信局では入レジスタを解放し、かつ自動応答装置を捕獲後、応答信号12及び回線試験用信号13を送出する。発信局ではこれらの信号を検出し、中継回線の状態を良好と判断して復旧信号14を送出する。その後、発信局は着信局からの復旧ガード信号15を検出後、該試験中継回線を空き状態とし、他の中継回線試験に移行する。

(発明が解決しようとする問題点)

上述した従来方式においては、着信局に特殊な自動応答装置を必要とする。

(問題点を解決するための手段)

本発明の局間中継回線試験方式は着信局に特殊な自動応答装置を設備せず、発信局からの起動信号及び復旧信号と着信局から返送される復旧ガー

D信号とを使用して中継回線状態を確認すること
を特徴とする。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

一実施例を示す第1図を参照すると、発信局から起動信号20及び復旧信号21を送出して入レジスタの捕捉及び解放を行ない、受信局からの復旧ガード信号22を発信局で検出することにより、中継回線状態の確認を行なう。続いて、被試験中継回線を空き状態とし、他の中継回線試験に移行する。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、復旧信号を送出後の復旧ガード信号を検出し、中継回線状態を確認することにより、試験時間を短縮できる。

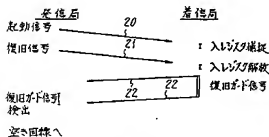
図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例を示す図、第2図は

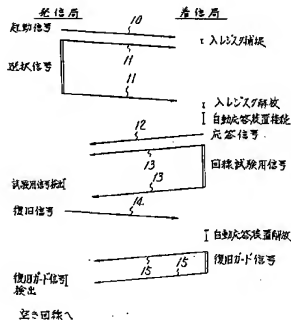
従来の一例を示す図である。

20…起動信号、21…復旧信号、22…復旧ガード信号。

代理人 弁理士 内 原



第1図



第2図